

日口地域間経済交流の進展

- 見えてきた
- * カウンターパート
 - * 協力の方向性
 - * 問題点と今後の課題

2014 ERINA Policy Proposal Seminar

◆ 北東アジアにおける新局面への対応ー現場の視点から ◆

2014年4月18日(金) 13:30~16:45

都道府県会館402号室

ERINA 杉本侃

日口地域間ビジネス推進協議会

☆提案から発足まで

☆アンケート調査:2010年末~2011年初頭

回答:ロシアビジネスに関心あり 支援組織が欲しい(言葉・法税制度・商慣習・企業紹介・ビジネスマッチング他)

☆設立の検討と準備

- 2011年NICE(北東アジア経済発展国際会議)で必要性に合意
- 2012年NICEで双方の準備状況を確認
- 日口関係者会議(複数)で具体的議論

☆発足・活動開始(2012年9月1日)

- ビジネス使節団の往訪
- 企業の関心事項の調査(ロシア側)
- 日口企業要覧の作成準備

2年半の足跡：協議会活動の方向性

☆ 日ロが共同で設立した組織

☆ ロシア側組織

- ・ 中央政府・地方政府・経済団体・金融機関他

☆ ロシア側地域の拡大：点から面へ

- ・ ハバロフスク⇒沿海州・ヤクーチア・カムチャトカ
(ビジネスチャンスが大きなサハリンは独自路線)

☆ ロシア側関係機関の拡大

- ・ 戦略構想機構(大統領が理事長)
- ・ 沿海州輸出振興センター(経済発展省がスポンサー)

2年半の足跡：見えてきた問題点

☆ ≪関心≫ は『探す』のではなく『押し売り』

PR(講演会・勉強会の開催・情報の提供・展示会等)の積極化

☆ 協力テーマ(重点分野)の絞り込み

専門別・分野別交流の促進

☆ 県市・関係団体・業界との連携

各県単独行事に加えて 共同歩調も必要

☆ 将来への布石：青年実業家・若手経営者の交流

ロシア極東に若手実業家が育っている

各州に輸出支援・振興センターが設立されている

『協議会』の今後の課題

☆不可欠な政府の支援

- ・地域の視点が欠落 安倍総理の極東重視はホンモノか

☆トップセールスの勧め

- ・知事主導:先駆的な北海道と鳥取県の取組

☆日口企業要覧の作成

- ・企業間交流促進に向けた日口共同事業(3年計画)

☆積極的なPR:説明会・講演会の開催

- ・協議会活動の広報・対ロビジネスへの関心の喚起
- ・関係自治体との連携

終わりに

日本に期待するロシア極東

(席捲する中国・韓国 vs 日本の影)

オールJAPANで

日本の進出拠点(アンテナショップ)を

作りましょう

ご清聴有難うございました!!!